

ワークショップ

のりなが  
宣長さんの

はしら かけ すず

# 柱掛鈴をつくらう!



のりなが おと すず すず  
宣長の音といえば、やっぱり鈴ですよ。鈴といえば、  
えきい ゆうめい のりなが ひび おと き  
駅鈴も有名ですが、ここは、宣長が日々その音を聞きなが  
らくもん つか い はしらがけすず じっさい  
ら学問の疲れを癒やしたといわれる、「柱掛鈴」を実際に  
つく のりなが すず ね うた  
作ってみましょう。宣長は「鈴が音のさやさや」なんて歌  
よ  
に詠んでいるけれど、どんな音がするのでしょうか。また、  
のりなが しじ う むすこはるにわ つく すず  
宣長の指示を受けて息子春庭が作ったとされる鈴は、ど  
んなこうぞう  
んな構造をしているのでしょうか。

がくげいん かいせつ き つく  
学芸員の解説を聞きながら、いっしょに作ってみませんか。

にち じ  
日時 7月25日(木)・8月10日(土)・24日(土) 14:00-16:00  
かい じょう  
会場 もとおりのりなが きねんかん  
本居宣長記念館  
しゅ さい  
主催 もとおりのりなが きねんかん  
本居宣長記念館  
ざいりょう ひ  
材料費 800円(入館料ふくむ。当日、お支払い下さい)  
てい いん  
定員 5名 ※事前申込制(人数に空きがあった場合にのみ、当日参加可能)

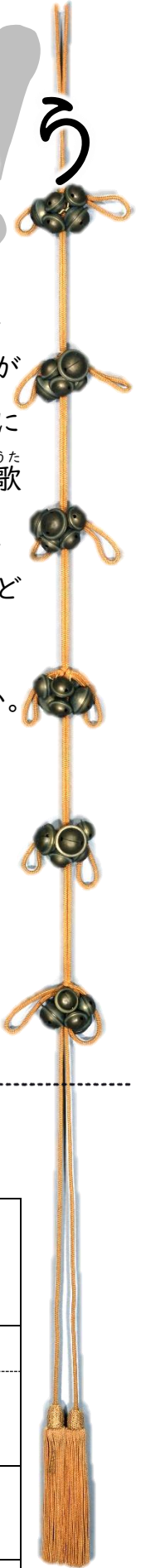


キ リ ト リ



## 柱掛鈴ワークショップ申込書

参加希望日 いずれかに○を付けてください		
7月25日(木)	8月10日(土)	8月24日(土)
ふりがな	ふりがな	
氏名	保護者氏名	
年齢	電話番号	
歳 ( ) 年生)		
お住まい	都道 府県	市 区 男 女



## 柱掛鈴 はしらかけすず

のりなが  
宣長がデザインし、<sup>むすこ</sup>息子の<sup>はるにわ</sup>春庭が<sup>つく</sup>作った<sup>すず</sup>鈴。

<sup>あか</sup>赤い<sup>ひも</sup>紐の<sup>6</sup>か<sup>しよ</sup>所に<sup>むす</sup>結び<sup>め</sup>目をつくり、<sup>むす</sup>結び<sup>め</sup>目・<sup>1</sup>か<sup>しよ</sup>所につき<sup>すず</sup>鈴を<sup>6</sup>個<sup>こ</sup>ずつつけ、  
<sup>ぜんぶ</sup>全部で<sup>36</sup>個の<sup>すず</sup>鈴がついています。<sup>べんきよう</sup>勉強で<sup>つか</sup>疲れたり、<sup>しゅうちゅう</sup>集中できなくなったと  
きにこの<sup>すず</sup>鈴の<sup>ね</sup>音を<sup>き</sup>聞き、<sup>きも</sup>気持ちを<sup>のりなが</sup>リフレッシュして<sup>いま</sup>しました。宣長が<sup>たく</sup>たくさん  
<sup>べんきよう</sup>勉強をするための<sup>ひみつどうぐ</sup>秘密道具です。この<sup>すず</sup>鈴の<sup>ね</sup>音が<sup>のりながせんせい</sup>きっかけで、「宣長先生は<sup>すず</sup>鈴好  
きだ」という<sup>うわさ</sup>噂も<sup>ひろ</sup>広がって<sup>い</sup>きました。

《お問い合わせ》



公益財団法人鈴屋遺蹟保存会

## 本居宣長記念館

Museum of Motoori Norinaga

〒515-0073

三重県松阪市殿町 1536-7

TEL 0598-21-0312 FAX 0598-21-0371

Mail [info@norinagakinenkan.com](mailto:info@norinagakinenkan.com)

※ お申込みは、電話・FAX・メールでも受け付けています。

定員に達し次第、受付終了させていただきます。ご了承下さい。

ご不明な点がございましたら、本居宣長記念館までお気軽にお問い合わせ下さい。